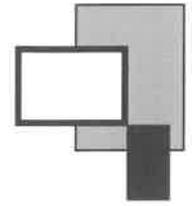


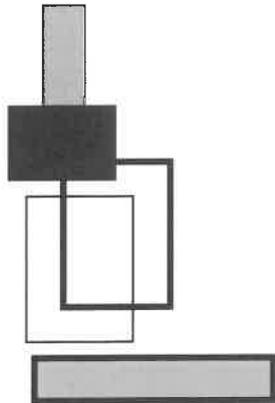


Matsuyama
Business
College



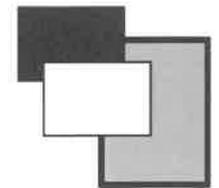
松山デザイナー専門学校

ファッションビジネス学科



2023 年度

シラバス



ショップマスターコース 2 年

名前

※一年間、各自保管すること

令和5年度

服飾家政専門課程 ファッションビジネス学科 ショップマスターコース

必修/ 選択	区分	科目名	種別	担当者	ショップマスターコース 2年		
					前期	後期	単位
必修	学科 共通	ファッション業界論Ⅱ	講義	桑原	30		2
		色彩学Ⅲ(全学科共通)	講義	青田	30		2
		ファッション販売理論Ⅲ	講義	地紙	30		2
		ファッション販売実技Ⅲ	実習	越智	30		1
		英会話Ⅰ	講義	南原	30		2
		VMDⅠ	講義	大方	30		2
		デジタル演習Ⅲ(全学科共通)	実習	野田	30		1
		ファッションプロデュースⅠ	実習	桑原	30		1
		色彩学Ⅳ(全学科共通)	講義	青田		30	2
		ファッション販売実技Ⅳ	実習	越智		30	1
		英会話Ⅱ	講義	南原		30	2
		VMDⅡ	講義	大方		30	2
		デジタル演習Ⅳ(全学科共通)	実習	大木		30	1
		ファッションプロデュースⅡ	実習	桑原		30	1
	ショ ッ プ マ ス ター コ ース	ショップマスターⅢ	実習	大木	60		2
		ファッションビジネスⅢ	講義	大方	60		4
		ブランド企画Ⅰ	講義	大木	30		2
		ネットビジネスⅢ	講義	大野淳	30		2
		プレス演習Ⅰ	実習	大方	30		1
		ショップマスターⅣ	実習	大木		60	2
		ファッションビジネスⅣ	講義	大方		30	2
		ブランド企画Ⅱ	実習	大木		30	1
		ネットビジネスⅣ	講義	大野淳		30	2
プレス演習Ⅱ		実習	大方		30	1	
卒業研究	実習	大木		60	2		
必修科目 合計					450	420	43
					870		43
選択		韓国語	講義	-	30		2
		研修	実習	大木		30	1
選択科目 合計							
年間合計時間/単位数					870		43

1 講義は15～30時間を1単位とし、実習は30～45時間を1単位とする。

2 選択科目は、小計欄に記載されている時間数及び単位数以上になるよう履修すること。

3 選択科目の時間数及び単位数は、履修開始時期にのみ記載し、次年度以降も履修可能とする。

授業科目	ファッション業界論Ⅱ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2	
担当教員 (資格等)	桑原 美知			時間割	月曜 3限	開講期	前期	
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年			
授業科目の テーマと目的	ファッション業界を幅広く学び、動向を知る。							
学習到達 目標	ファッション業界の動向を知る。							
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】						
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度							
1	グループディスカッション	ファッション						
2		アパレル						
3		EC						
4		人材育成						
5		トレンド						
6		サステイナブル						
7		メイク						
8		美容						
9		スタイリスト						
10		ファッションショー						
11~12	企業	企業リサーチ						
13~15		プレゼン・評価会						
使用テキスト 教材・教具								
参考図書 参考文献								
成績評価の 方法・基準	レポート50%、プレゼン50%で評価する。							
履修上の 留意点				検定試験の 概要				
備考								

授業科目	色彩学Ⅲ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	青田 梨沙			時間割	金曜 3限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年 ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	「ファッション色彩Ⅰ」で学んだ色彩の基礎理論をさらに掘り下げ、ファッション業界の企画から流通に いたる様々な実務において色彩を活用できるよう考え方や手法を学ぶ。						
学習到達 目標	ファッション色彩能力検定2級合格できる知識の習得。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	産業における色彩						産業と色彩
2	〃						ファッション産業と色彩
3~4	色彩理論-光、視覚、心 理						光と色
5	〃						色覚のしくみ
6	〃						色彩と心理
7	色彩体系-色名とカラー システム						色名
8	〃						三属性による色の表示方法
9	〃						色見本とカラーコード
10	配色と色彩調和						流行配色
11	〃						調和の技術
12	〃						色彩調和論
13	〃						ファッション イメージとカラーコーディネーション
14	〃						日本の古典的な配色-重ねの色目
15	テスト						修了テスト
使用テキスト 教材・教具	ファッション色彩Ⅱ：日本ファッション教育振興協会 ファッション色彩能力検定試験2級問題集：日本ファッション教育振興協会						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	修了テスト100%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要	ファッション色彩能力検定3級 2024年1月13日(土)		
備考							

授業科目	ファッション販売理論Ⅲ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	地紙 友紀			時間割	月曜 1・2限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	的確に、個々のお客様のニーズを察知し、持っている専門的な知識・技術・情報を提供し、お店のコンセプトに基づく商品のコーディネートを含め、適切に商品を奨め、販売のできる「販売スタッフ」の人材育成。						
学習到達 目標	ファッション販売能力検定2級合格。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ファッション販売技術	お客様に関する知識、コーディネート提案、服飾雑貨の販売技術					
2	〃	クレームの対応、衣類のお手入れ、お直し					
3	〃	外国人客への接客、AIと接客					
4	商品知識	素材の種類と主要アイテム、配色の基本技術					
5	〃	副資材の知識、サイズの知識					
6	売り場づくり	市場の変化とVMD、店舗コンセプトの具現化とVMD					
7	〃	VMD計画の実施、商品陳列の構成方法、VPとPPで展開する演出技法					
8	〃	色彩と照明、商品分類と売り場構成、売り場の編集、業態別VMDの特徴					
9	マーケティング	マーチャンドライジングの知識と実践					
10	〃	リテールマーチャンドライジング、デジタルマーケティング					
11	店舗運営管理	店舗運営管理の基本、店舗係数管理 店舗の人事管理、コンプライアンス					
12～14	練習問題	練習問題解答・解説					
15	修了テスト	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	ファッション販売2: 日本ファッション教育振興協会						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	小テスト20%、ノート20%、修了テスト60%で評価する。						
履修上の 留意点		検定試験の 概要	ファッション販売能力検定2級 2023年7月受験予定				
備考	各自ルーズリーフを準備すること。						

授業科目	ファッション販売実技Ⅲ		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	越智 志のぶ		時間割	水曜 4限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年	
授業科目の テーマと目的	販売員として、トレンドや外部の情報収集を定期的に行い実践に生かす流れを知る。					
学習到達 目標	現場で即戦力となるために基礎知識の習得。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルショップのスタッフとして経験のある講師が、その経験を活かし、販売に関する基礎知識や技術、応用テクニックなどを指導する。				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1～4	トレンド調査	トレンド調査、発表				
5	VMDの基礎	おたたみ、マネキン着せ替え				
6～8	販売の基礎	自身の店を疑似的に作成、販売ロープレ				
9～11	3C分析	3C分析について、調査、発表				
12	ディスカッション	ディスカッション				
13～14	企業調査	企業調査、レポート提出				
15	テスト	修了テスト				
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	ロープレ30%、レポート30%、修了テスト40%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	英会話 I			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	南原 寿枝美 (株式会社サザンフィールド)			時間割	時間割参照	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科2年		
授業科目の テーマと目的	コロナ後、再び増えてきた海外からのお客様や、日本在住の外国人のお客様と英語で接客するために、販売員として必要な基本的な英会話を修得する。						
学習到達 目標	来店した外国人客を迎え、店内案内や、基本的な商品説明ができる力を身に着ける。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	基本フレーズ	「いらっしゃいませ」から始まる接客に基本フレーズを言うてみる。					
2	役立つ定番フレーズ	「何をお探ですか」など、特によく使う定番フレーズを言うてみる。					
3	売り場案内(1)	「紳士服売り場は3階です」など、店舗で取り扱っている商品の売り場を案内できるようになる。					
4	売り場案内(2)	営業時間、定休日、Wi-Fiについて案内できるようになる。					
5	商品案内(1)	買いたい商品や好みを聞いて商品を見せることができるようになる。					
6	商品案内(2)	別のサイズやほかの色があることを説明できるようになる。					
7	商品案内(3)	「手に取ってみてください」、「鏡でごらんください」など商品をお勧めできるようになる。					
8	商品案内(4)	試着を案内し、「お似合いです」と言えるようになる。					
9	商品案内(5)	他のサイズの案内や、丈詰めなど補正の案内ができるようになる。					
10	商品案内(6)	素材や、手入れ方法を説明できるようになる。					
11	商品案内(7)	生地の産地や、日本製かどうかなどの質問に答えられるようになる。					
12	レジでの案内(1)	レジの場所や、列に並んで待たないといけない場合の案内ができるようになる。					
13	レジでの案内(2)	支払い方法を確認する。クレジットカードが使えない場合の説明ができるようになる。					
14	レジでの案内(3)	プレゼント包装や個別包装を頼まれた場合に対応できるようになる。					
15	修了テスト						
使用テキスト 教材・教具	「とにかくひとこと接客英会話 販売編」(旺文社) 「ゼロから話せる接客のひとこと英会話」(KADOKAWA)						
参考図書 参考文献	キクタン接客英会話 販売編 (アルク出版)						
成績評価の 方法・基準	小テスト60%、修了テスト40%で評価する。						
履修上の 留意点	ロールプレイングに積極的に参加する。	検定試験の 概要					
備考							

授業科目	VMD I			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大方 和則			時間割	木曜 3限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	路面店や商業施設の実際のVPやMPを見ながら、実践的に役立つ知識とスキルを学ぶ。						
学習到達 目標	VMDの基礎知識が説明でき、かつ現場で即戦力として活躍できるスキルを身につけている。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ショップスタッフ7年 店長3年 バイヤー・マネージャー7年					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ファッション業界の現状	VMDの重要性が高まっていることについて					
2	VMDの歴史	VMD誕生の歴史的背景 2023SSトレンド					
3	VMDの基礎知識①	VMD業務の流れ					
4	VMDの基礎知識②	VP構成テクニックについて					
5	52週MD	4月、5月VMD計画					
6	VMDの実践	東京 原宿を歩きながらVMDのテクニックを探る					
7	VMDの基礎知識④	PP IPの構成テクニックについて①					
8	52週MD	6月VMD計画					
9	VMDの基礎知識⑥	PP IPの構成テクニックについて②					
10	VMDの実践	大阪 心斎橋を歩きながらVMDのテクニックを探る					
11	VMDの基礎知識⑦	7月VMD計画					
12	VMDの実践	名古屋 栄を歩きながらVMDのテクニックを探る					
13	52週MDについて	8月 9月VMD計画					
14	古着ショップの陳列	古着ショップの世界観					
15	総論	前期復習					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献	ファッション販売能力検定2級、3級						
成績評価の 方法・基準	毎週の課題100%で評価する。						
履修上の 留意点	WEB上で課題の出題、提出			検定試験の 概要			
備考							

授業科目	デジタル演習Ⅲ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	野田 光晴			時間割	水曜 1・2限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年 ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	就活を中心にした授業内容でポートフォリオや作品集、ブランド企画などをテーマに指導。						
学習到達 目標	自己アピールと作品のプレゼン内容を明確に表現できる。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	ポートフォリオ	ポートフォリオとは					
3～4	〃	ポートフォリオの作成					
5～6	〃	ポートフォリオの作成					
7～8	〃	ポートフォリオの作成					
9～10	商品企画	テーマからデザインを考えマップを制作					
11～12	〃	テーマからデザインを考えマップを制作					
13～14	〃	テーマからデザインを考えマップを制作					
15	修了テスト	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	プリント配布						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題60%、修了テスト40%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	ファッションプロデュースⅠ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	桑原 美知			時間割	月曜 4限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	広告の企画から衣装提案、衣装集め、撮影までの流れを学ぶ。						
学習到達 目標	広告を制作する。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 スタイリストとして経験のある講師が、その経験を活かし、プロデュース法を指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	概論	広告について、完成までの流れ					
3～4	衣装提案書	衣装提案書の作成方法、衣装リース屋					
5～6		衣装提案書の作成					
7	衣装集め	衣装の集め方					
8～11	広告制作	ペアを組んで与えられたテーマをもとに、衣装提案書作成から衣装決め					
12～15		撮影、編集					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	ノート20%、課題20%、作品60%で評価する。						
履修上の 留意点	授業内容により、私服を準備する場合があります。	検定試験の 概要					
備考	各自ノートを準備する。						

授業科目	色彩学Ⅳ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	青田 梨沙			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年 ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	「ファッション色彩Ⅰ」で学んだ色彩の基礎理論をさらに掘り下げ、ファッション業界の企画から流通に いたる様々な実務において色彩を活用できるよう考え方や手法を学ぶ。						
学習到達 目標	ファッション色彩能力検定2級合格。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ファッション産業における 色彩計画	ファッション 業界において色彩を取り扱う姿勢					
2	〃	情報としての色彩					
3～4	〃	商品企画における色彩計画					
5	〃	生産段階における色彩					
6	〃	販売における色彩計画					
7	〃	パーソナルコーディネーションと色彩					
8～14	検定対策	過去問題集から模擬テスト、解答					
15	テスト	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具	ファッション色彩Ⅱ：日本ファッション教育振興協会 ファッション色彩能力検定試験2級問題集：日本ファッション教育振興協会						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	模擬テスト30%、修了テスト30%、検定40%で評価する。						
履修上の 留意点		検定試験の 概要	ファッション色彩能力検定3級 2024年1月13日(土)				
備考							

授業科目	ファッション販売実技Ⅳ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	越智 志のぶ			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	自身の課題に向き合いつつ、販売員として臨機応変に対応できる実力を身につける。						
学習到達 目標	応用問題を柔軟に対応し、現場で即戦力となる。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルショップのスタッフとして経験のある講師が、その経験を活かし、販売に関する基礎知識や技術、応用テクニックなどを指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～4	トレンド調査						トレンド調査、発表
5	自己分析						自分自身を見つめなおし課題を発見する
6	目標設定						課題解決の道筋を立て、他者に開示
7～9	接客						接客に関する予備知識
10	販売実践						販売ロープレ
11～13	3C分析						調査、発表
14	ディスカッション						ディスカッション
15	テスト						修了テスト
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	ロープレ30%、レポート30%、修了テスト40%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	英会話Ⅱ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	南原 寿枝美 (株式会社サザンフィールド)			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科2年		
授業科目の テーマと目的	衣類の英語表現や服装に関する表現のほか、接客中によくある質問への対応、海外での買い付けなどにも役立つ英会話を修得する。						
学習到達 目標	外国人の接客中に多い質問に対して英語で対応できる力、海外での購買ができる力を身に付ける。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	衣類の英語表現	ワンピースは英語では dress と表現するなど、日本語の衣類表現と同じもの、違うものを知る。					
2	服装に関する表現(1)	「着心地が良い」、「きつい」、「ダブダブ」など、服の着心地に関する表現を学ぶ。					
3	服装に関する表現(2)	「おしゃれ」、「最新のデザイン」、「派手」、「流行おくれ」など、服の見た目に関する表現を学ぶ。					
4	よくある質問への対応 (1)	お勧めの商品をたずねられて、「こちらはいかがですか」、「これはセール中です」、「これは人気商品です」などの案内ができるようになる。					
5	よくある質問への対応 (2)	値引きはできますかと聞かれ、「残念ながら値引きはできません」、「2つ買えば20%引きになります」などの案内ができるようになる。					
6	よくある質問への対応 (3)	買った商品を、そのまま着て帰りたいと言われた場合に対応できるようになる。					
7	よくある質問への対応 (4)	免税について聞かれた場合に、免税できるかどうかや、免税カウンターを案内できるようになる。					
8	よくある質問への対応 (5)	ホテルや自国への配送ができるか聞かれ、対応できるようになる。					
9	よくある質問への対応 (6)	返品を頼まれた時、「開封後の商品の返品はできません」などの対応ができるようになる。					
10	海外での買い付け(1)	欲しい商品を扱っているかどうか尋ねることができるようになる。					
11	海外での買い付け(2)	生地や縫製国の確認ができるようになる。					
12	海外での買い付け(3)	サイズや色のバリエーションを確認できるようになる。					
13	海外での買い付け(4)	値引き交渉ができるようになる。					
14	海外での買い付け(5)	各国通貨や為替レート、日本への配送について学ぶ。					
15	修了テスト						
使用テキスト 教材・教具	「とにかくひとこと接客英会話 販売編」(旺文社) 「ゼロから話せる接客のひとこと英会話」(KADOKAWA)						
参考図書 参考文献	キクタン接客英会話 販売編 (アルク出版)						
成績評価の 方法・基準	小テスト60%、修了テスト40%で評価する。						
履修上の 留意点	ロールプレイングに積極的に参加する。	検定試験の 概要					
備考							

授業科目	VMD II			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大方 和則			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	路面店や商業施設の実際のVPやMPを見ながら、実践的に役立つ知識とスキルを学ぶ。						
学習到達 目標	VMDの基礎知識が説明でき、かつ現場で即戦力として活躍できるスキルを身につけている。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ショップスタッフ7年 店長3年 パイヤー・マネージャー7年					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ファッション業界の現状	前期の復習 下半期のビジネストレンド					
2	VMDの実践	東京 銀座を歩きながらVMDのテクニックを探る(変更の場合あり)					
3	52週MD	10月VMD計画					
4	VMDの実践	京都 河原町を歩きながらVMDのテクニックを探る(変更の場合あり)					
5	VMDの実践	名古屋を歩きながらVMDのテクニックを探る(変更の場合あり)					
6	52週MD	11月VMD計画					
7	VMDの実践	東京 丸の内を歩きながらVMDのテクニックを探る(変更の場合あり)					
8	52週MD	12月VMD計画					
9	VMDの実践	兵庫 神戸を歩きながらVMDのテクニックを探る(変更の場合あり)					
10	VMDの実践	名古屋を歩きながらVMDのテクニックを探る(変更の場合あり)					
11	52週MD	1月VMD計画					
12	VMDの実践	東京 下北沢 大阪 アメ村 名古屋 大須を歩きながらVMDのテクニクを探る(変更の場合あり)					
13	52週MD	2月VMD計画					
14	展示会の陳列	実際の展示会はどのように陳列するか					
15	総論	総復習					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献	ファッション販売能力検定2級、3級						
成績評価の 方法・基準	毎週の課題100%で評価する。						
履修上の 留意点	WEB上で課題の出題、提出			検定試験の 概要			
備考							

授業科目	デジタル演習Ⅳ		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大木 美代子		時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションクリエイター学科 2年 ファッションビジネス学科 2年	
授業科目の テーマと目的	基本操作の応用、オリジナルのコラージュ作成で多様な世界観の表現ができる。					
学習到達 目標	テーマにマッチしたコラージュの作成ができるようになる。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルメーカーにてデザイナーの経験				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1	ポートフォリオとは	ポートフォリオとは、つくる目的				
2～4	練習課題	テーマに合わせて作成する 基本的な構成を学ぶ				
5～7	テーマ①	オリジナルのテーマ設定				
8	テーマ①	発表				
9～11	テーマ②	オリジナルのテーマ設定				
12	テーマ②	発表				
13～14	テーマ③	オリジナルのテーマ設定				
15	テーマ③	発表				
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	作品70%、プレゼンテーション力30%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	ファッションプロデュースⅡ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	桑原 美知			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	役者の人柄、深層心理を紐解きスタイリングする。						
学習到達 目標	映画のポスターを制作し、その過程をルックブックにまとめる。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 スタイリストとして経験のある講師が、その経験を活かし、プロデュース法を指導する。					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	概論	役者の深層心理と衣装					
2～5	プレゼン	映画の衣装をスタイリングし、プレゼン					
6	映画制作	キャスティング、配役					
7～8		衣装決め					
9～11		ポスター撮影、編集					
12～15		ルックブック制作					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題30%、作品70%で評価する。						
履修上の 留意点	授業内容により、私服を準備する場合がある。			検定試験の 概要			
備考							

授業科目	ショップマスターⅢ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大木 美代子			時間割	火曜 3・4限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ショップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	ブランドイメージにそった店舗と、具体的な使いやすさの共存をデザインする。						
学習到達 目標	VMDと商品構成を考えイメージと数値の視点から店舗作りを学ぶ。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルショップのディレクター経験					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	SHOPメイキング	WEBショップと実店舗の違い					
2	SHOPメイキング	VMDの視点で店舗構成を考える					
3~4	SHOPメイキング	店舗リサーチ					
5~8	SHOPメイキング	リサーチまとめ、店舗レイアウトイメージ					
9	SHOPメイキング	レイアウト完成(仮)					
10	SHOPメイキング	シュレーション					
11	SHOPメイキング	管理表作成					
12	商品クリエイション	オリジナル商品展開を仕入れ商品と合わせて考える					
13	商品クリエイション	オリジナル商品をブランディングと合わせて選定する					
14	商品クリエイション	オリジナル商品をブランディングと合わせてデザインする					
15~16	商品クリエイション	仕入れ作業、材料手配					
17~30	商品クリエイション	製作					
使用テキスト 教材・教具	アレンジ商材						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	構成力70%、作品30%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	ファッションビジネスⅢ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	4
担当教員 (資格等)	大方 和則			時間割	木曜 1・2限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	シヨップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	ファッションビジネス検定3級の知識をもとに、同検定2級の取得し、業界の即戦力となりうる知識を身につける。						
学習到達 目標	ファッションビジネス能力検定2級を取得を目指す。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 シヨップスタッフ7年 店長3年 バイヤー・マネージャー7年					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	テキスト						ビジネス1章
3～4	テキスト						ビジネス1章
5～6	テキスト						ビジネス2章
7～8	テキスト						ビジネス3章
9～10	テキスト						ビジネス3章
11～12	テキスト						ビジネス4章
13～14	テキスト						ビジネス4章
15～16	テキスト						ビジネス5章
17～18	テキスト						ビジネス5章
19～20	テキスト						ビジネス6章
21～22	テキスト						ビジネス6章
23～24	テキスト						ビジネス7章
25～26	テキスト						ビジネス7章
27～28	テキスト						ビジネス8章
29～30	テキスト						ビジネス8章
使用テキスト 教材・教具	ファッションビジネス2級新版:一般社団法人 日本ファッション教育振興協会 FB能力検定試験2級項目別試験問題・解答集:一般社団法人 日本ファッション教育振興協会						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題100で評価する。						
履修上の 留意点	テキスト必須			検定試験の 概要	ファッションビジネス能力検定2級 2023年11月18日(土)		
備考							

授業科目	ブランド企画 I			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大木 美代子			時間割	金曜 4限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	シヨップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	実売を視野に入れて、リアリティとオリジナリティの共存したブランディングを行う。						
学習到達 目標	販売までを視野に入れて、トータルでの見せ方を考慮したデザイン企画を実践する。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルメーカーにてデザイナーの経験					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	ファッションブランドとは	デザインの視点と、バイイングの視点から考える					
2~3	オリジナルブランド立ち上げ	マーケティング、ペルソナ設定を行う					
4~7	オリジナルブランド立ち上げ	イメージコラージュ作成、アイテムコラージュ作成					
8	オリジナルブランド立ち上げ	素材、色、テーマシート作成					
9	オリジナルブランド立ち上げ	店舗リサーチ					
10~13	オリジナルブランド立ち上げ	トレンド分析、商品企画、デザインMAP、アイテムMAP 作成					
14	ネーム企画	オリジナルのネームデザイン、発注					
15	プレゼンテーション	作成した資料で各自発表					
使用テキスト 教材・教具	ブランドネーム						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	作品25%、オリジナリティ50%、プレゼンテーション力25%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	ネットビジネスⅢ		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大野 淳		時間割	水曜 3限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ショップマスターコース 2年	
授業科目の テーマと目的	WEBサイトの分析や改善を行う。(主にSEO関連、ライティング)					
学習到達 目標	実践レベルでサイト内の改善ができるようになる。各種ライティング技法の習得。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 SEO対策業務、セールスライティング、SEOライティング、コピーライティング、広告運用				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1	ガイダンス	授業科目のテーマと目的の解説について				
2	SEO対策の概要	近年のSEO事情(Googleコアアップデート等)				
3	SEO対策①	店舗集客(B to C)				
4	SEO対策②	企業間集客(B to B)				
5	SEO対策③	コーポレートサイトとオウンドメディア				
6	SEO対策④	競合調査、順位計測方法				
7	SEO対策⑤	構造化データについて				
8	SEO対策⑥	内部リンク対策について				
9	SEO対策⑦	ワード分析、チェック、被リンク対策について				
10	SEO対策⑧	各ジャンルのSEO対策(ECサイト、求人サイト等)				
11	MEO対策の概要	MEO対策を施す理由や必要性について				
12	MEO対策①	MEO対策の手順について				
13	SEO/MEOまとめ	SEO/MEOのまとめ				
14	サーチコンソールについて	サーチコンソールを使ったサイト内改善方法				
15	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	小テスト20%、課題作成40%、修了テスト40%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	プレス演習 I			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大方 和則			時間割	木曜 4限	開講期	前期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ショップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	プレス業務の基礎知識を理解し、実際に仕入れた商品を自社商品としてプロモーションを実践する。						
学習到達 目標	自社の商品の価値を伝える手法を説明できる。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ショップスタッフ7年 店長3年 バイヤー・マネージャー7年					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	市場動向	プレスの重要性					
2	プレスの業務	プレスの業務について					
3	プレスの実践	架空ショップ立ち上げ コンセプト設定(SS)					
4	"	SSバイイング①					
5	"	SSバイイング②					
6	"	雑誌プロモーション					
7	"	ショップスタッフプロモーション					
8	"	"					
9	"	SNS プロモーション					
10	"	"					
11	"	オンラインショップ ささげ業務					
12	"	"					
13	"	メタバース					
14	"	"					
15	プレゼン	プレゼン					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題100%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	ショップマスターⅣ			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大木 美代子			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ショップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	ブランドイメージにそった店舗と、具体的な使いやすさの共存をデザインする。						
学習到達 目標	VMDと商品構成からイメージと数値の視点から店舗作りを実践、習得する。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルショップのディレクター経験					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～10	商品クリエイション						製作
11～12	SHOPメイキング						撮影、商品管理表作成
13～15	SHOPメイキング						販促品の確認、手配、作成
16	韓国						韓国のショップリサーチ
17～18	SHOPメイキング						バイイング商品と合わせてスタイル確認
19～20	SHOPメイキング						前期でイメージしたレイアウト確認、修正
21～22	SHOPメイキング						商品の撮影(ロケ)
23～25	プロモーション						バイイング商品のネーム付け替え、タグ付け
26～27	商品クリエイション						売場シュミレーション
30	SHOPメイキング						最終的チェック
使用テキスト 教材・教具	アレンジ商材						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	構成力70%、作品30%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	ファッションビジネスⅣ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大方 和則			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	シヨップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	ファッションビジネス検定3級の知識をもとに、同検定2級の取得し、業界の即戦力となりうる知識を身につける。						
学習到達 目標	ファッションビジネス能力検定2級を取得する。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 シヨップスタッフ7年 店長3年 パイヤー・マネージャー7年					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	テキスト	造形1章、造形2章					
3～4	テキスト	造形3章、造形4章					
5～6	テキスト	造形5章、テスト対策					
7～8	テキスト	テスト対策					
9～10	テキスト	"					
11～12	テキスト	"					
13～14	テキスト	"					
15	総論	検定解説					
使用テキスト 教材・教具	ファッションビジネス2級新版:一般社団法人 日本ファッション教育振興協会 FB能力検定試験2級項目別試験問題・解答集:一般社団法人 日本ファッション教育振興協会						
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	課題100で評価する。						
履修上の 留意点	テキスト必須	検定試験の 概要	ファッションビジネス能力検定2級 2023年11月18日(土)				
備考							

授業科目	ブランド企画Ⅱ			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大木 美代子			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ショップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	自身のオリジナルブランドの展開を通じて、ブランドビジネス、ネットビジネスの背景と今後の可能性を体験する。						
学習到達 目標	買付と販売を通じて、具体的な仕事のフローを学ぶ。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 アパレルメーカーにてデザイナーの経験					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	プロモーション	Iで立ち上げたブランドのプロモーション案作成					
2～3	販売計画書の作成	Iで作成したブランド資料を基に、展開アイテムの数値化					
4～5	購入リストの作成	スタイリングイメージから購入アイテムを想定、数値化					
6	製作商品のリスト化	アップサイクル商品の数量、販売の確認					
7	買付プラン作成	韓国買付の具体的プランを作成					
9	管理台帳作成	商品の撮影、数量入力					
10～11	販売準備	スタイリング決め、撮影					
12～14	販売準備	LOOK BOOK作成					
15	SALE	ネットショップ販売開始					
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	商品構成50%、管理進行25%、プレゼンテーション力25%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	ネットビジネスⅣ		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大野 淳		時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ショップマスターコース 2年	
授業科目の テーマと目的	WEBサイトの分析や改善を行う。(主にSEO関連、ライティング)					
学習到達 目標	実践レベルでサイト内の改善ができるようになる。各種ライティング技法の習得。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 SEO対策業務、セールスライティング、SEOライティング、コピーライティング、広告運用				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1～2	Googleアナリティクスについて	Googleアナリティクス(GA4の使い方や分析方法)				
3	Instagramプロモーション	インスタグラムを使った集客プロモーション				
4	コピーライティング	コピーライティングの基礎、考え方				
5	コピーライティング①	実践				
6～9	SEOライティング	SEOライティングの基礎、考え方				
10	SEOライティング①	実践				
11～12	セールスライティング	セールスライティングの基礎、考え方				
13	セールスライティング①	実践				
14	まとめ	試験対策				
15	修了テスト					
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	小テスト20%、課題作成40%、修了テスト40%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	プレス演習Ⅱ		時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大方 和則		時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ショップマスターコース 2年	
授業科目の テーマと目的	プレス業務の基礎知識を理解し、自社商品のプロモーションを実践する。					
学習到達 目標	自社の商品の価値を伝える手法を説明できる。					
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】 ショップスタッフ7年 店長3年 パイヤー・マネージャー7年				
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度					
1	市場動向	2023下半期の市場動向				
2	プレスの業務	架空ショップ立ち上げ コンセプト設定(AW)				
3	プレスの実践	AWバイイング①				
4	〃	AWバイイング②				
5	〃	雑誌プロモーション				
6	〃	ショップスタッフプロモーション				
7	〃	〃				
8	〃	SNS プロモーション				
9	〃	〃				
10	〃	オンラインショップ ささげ業務				
11	〃	〃				
12	〃	メタバース				
13	〃	〃				
14	プレゼン	プレゼン				
15	総論	年間まとめ				
使用テキスト 教材・教具						
参考図書 参考文献						
成績評価の 方法・基準	課題100%で評価する。					
履修上の 留意点				検定試験の 概要		
備考						

授業科目	卒業研究			時間数 (コマ数)	60 (30)	単位数	2
担当教員 (資格等)	大木 美代子			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	必修	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	シヨップマスターコース 2年		
授業科目の テーマと目的	2年間の集大成として、オリジナルブランドのシヨップの運営を行う。						
学習到達 目標	セールスワーク、VMD、など2年間の学びを実践して数値化する。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1	SHOP運営						搬入、設営
2～22	SHOP運営						販売実習、搬出
23～25	活動まとめ						報告書作成
26～29	活動まとめ						ポートフォリオ作成
30	活動まとめ						プレゼンテーション
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	セールスワーク40%、VMD30%、報告書30%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	韓国語			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	2
担当教員 (資格等)	-			時間割	-	開講期	不開講
選択/必修	選択	講義/実習	講義	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的							
学習到達 目標							
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
	令和5年度は開講しない						
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準							
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							

授業科目	研修			時間数 (コマ数)	30 (15)	単位数	1
担当教員 (資格等)	大木 美代子			時間割	時間割参照	開講期	後期
選択/必修	選択	講義/実習	実習	履修対象者 (学科・コース・学年)	ファッションビジネス学科 2年		
授業科目の テーマと目的	ブランド企画で構成した商品のイメージに沿ってバイイングを体験する。						
学習到達 目標	イメージを具体化する、かつ数値の予定と併せた仕入れ業務を行う。						
担当教員の 授業に関わ る実務経験	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	【実務経験内容】					
コマ割	授業科目の内容・具体的な授業計画及び進度						
1～2	研修旅行						事前準備
3～13	研修旅行						韓国 買い付け
14～15	研修旅行						韓国リサーチ纏め、レポート作成、発表
使用テキスト 教材・教具							
参考図書 参考文献							
成績評価の 方法・基準	構成力70%、プレゼンテーション30%で評価する。						
履修上の 留意点				検定試験の 概要			
備考							